



臨時運営委員会報告

2019年11月18日

上北沢小学校

会長 桑原 ふさみ

日時：2019年11月2日(水) 9:30～

場所：ミーティングルーム



1. 会長あいさつ

皆さん、おはようございます。

本日は臨時運営委員会を開くことになり、皆さまにはご迷惑をお掛けしてしまい本当に申し訳ございません。

本日の審議がもし可決されれば、今後このような臨時の集まりを開くことが少なくなると思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

2. 校長先生あいさつ

皆さん、おはようございます。

土曜日のお忙しい中、多くの皆さまにお集まりいただきましてありがとうございます。

PTA活動につきましては、今後、さまざまな改革が必要だと感じており、本日のこの場も良き話し合いの場になればと思っております。よろしくお願ひいたします。

3. 審議事項

審議① 副会長増員について

保護者から選出する副会長の定数を4名から複数名（最低5人）に改定したい

理由：

- ①副会長は地域や世小P、5ブロック会など多くの会議に出席し、各委員会や他団体との連絡も担当して負担が多いため
- ②人数を多くすることで副会長一人一人の負担を減らし、今後、副会長となる会員の負担を少なくするため
- ③特別な事情（周年行事、常任理事校その他）の場合にも、常に状況に応じた対応を可能と

するため

④増員のための審議時間を減らすため

改定内容：副会長5名（P=4名、T=1名）→ 副会長複数名（P=複数名（最低5名）、T=1名）

⇒賛成多数により可決されました。

審議② 運営委員会の欠席時の委任状について

運営委員会においても、委任状又は議決権行使書の提出を可能としたい

理由：

①現在欠席したときの規定はないため

②会の成立に要出席者（役員及び委員会正副委員長）の3分の2の出席を要し、要出席者が急病等のやむを得ない事情であっても、会成立のためには出席してもらわなければならない場合があるため

改定内容：細則として新規に追加する

【質問1】フォーマットはサークルスクエアにあげていただけますか？

【回答1】はい。サークルスクエアにあげる予定ですので、今後、ご使用になる場合はサークルスクエアよりご使用ください。

【質問2】運営委員会の出席に関して、出なくてOKということになると、顔を合わせて話し合う機会が減ってしまい、重要な審議事項がじっくりと話し合うことなく決定されてしまうこともあるのでは？事前に書面で意見を出せれば良いのかもしれません、書面での提出が面倒になりスルーしてしまう方が大半になるのではないか？

【回答2】運営委員会に参加される役員や各委員会正副委員長は、現実的に平日午前中に予定がある方もいれば、土曜日に予定がある方もいらっしゃいます。ご自身の予定をそれぞれやりくりしてもらっている状況であり、また、突発的に運営委員会に参加できない場合もあります。そのような中、運営委員会の参加人数の規定数を守れるような運営委員会の日程を予定するのはとても難しいことです。出席する役員や正副委員長についても、規定がなく曖昧なことで、役職に就任される際の懸念要因となっております。

今回の議案はそのような事に対応しており、また、役員や各委員会代表が一人もいないという状況にならないようにしております。

今年度、審議がある場合には、運営委員会前に各委員会に審議案を渡し、委員会内で議論していただきました。ご協力ありがとうございました。

今後も同様に、委員会内で話し合える時間は設け、最終的な結審を役員、各委員会代表が集まれる運営委員会で行いたいと思います。運営委員会に出席でき

ない場合でも意見を発表できるように運営していきたいと思います。

書面の提出は面倒だというご意見も理解しておりますが、運営委員会は意見を発言しあえる重要な場でもあります。色々な意見を反映することで、より会員の皆様が活動しやすくなると思いますので、ご理解いただければと思います。

⇒賛成多数により可決されました。

審議③ 書面総会について

PTA総会および運営委員会の書面による会議開催を可能としたい

理由：

- ①色々な家庭環境の保護者が多い中、現状の制度は対面による総会や運営委員会のみであり、会議の出席が必須であることで役員や委員長を躊躇する保護者が多いため
- ②報告のみ（審議が無い場合）の対面による会議を省略し、各人の負担を減らすため
- ③緊急に決議が必要な場合に対応するため

改定内容：

- ①PTA総会は対面総会又は書面総会によるものとする
- ②運営委員会は原則として対面によるものとし、書面による運営委員会も可能とする
- ③書面総会の方法については、細則として新規に追加し、運営委員会は書面総会の方法を準用する

《会長より補足説明》

実際の運用について（書面による会議とするかどうか）は、校長先生や副校長先生と話し合い決めると思います。具体的には、各役員、委員会からの審議事項がなく報告・連絡事項のみとなる場合、若しくは緊急の場合（今年度の運動会前のPTA総会※）に、書面による運営委員会にするかどうかを決めます。

原則として、審議が必要な議事がある場合、話し合いが必要な場合はこれまで通り対面での運営委員会の開催とし、書面によるかどうかは慎重に運用したいと思います。
※運動会の準備のため教員の出席が少なく、参加する保護者も翌日の準備のため短時間で開催となりました。

⇒賛成多数により可決されました。

4. 連絡事項

《会長より》

現在、役員会、各委員会の委員長及び学校で、各委員会の活動内容と必要人数の見直しを行っております。その内容につき途中経過をご案内します。

今回の連絡事項に挙げる内容は、あくまでも途中経過あり、今後の話し合いによっては内容が大幅に変更となる項目もありますので予めご了承ください。改めて書面により各委員会及び会員の皆様にご報告いたします。

①各委員会の活動内容と必要人数について

◆学級代表委員会

学級代表委員会は、懇親会や委員会決めの司会、ポイント管理の他、班活動としてベルマーク、歓送迎会、単位PTA研修会、リサイクルを行っております。負担が集中しているため、活動を再構成します

- ・リサイクル活動は、利用者が少ないとから当面休止します。なお、現在PTA室にある鍵盤ハーモニカは、緑丘中学校の体育大会時に収集していることから、緑中に寄贈します。
- ・単位PTA研修会は家庭教育学級委員会に引き継ぎます（詳しくは後述）
- ・上記より人数を現在の各クラス2名（36人）から各学年3人（18人）とします。

◆家庭教育学級委員会

家庭教育学級について、2019年度より年1～3回（2018年度までは年2～3回）の開催が可能となったので、性質が似ている学級代表委員会の単位PTA研修会を引き継ぎます。

- ・2020年度の単位PTA研修会は、学校と共に可能な学校保健委員会（7月中旬開催）を予定しています（第1部：校医の先生の話を聞く、第2部：先生とのディスカッション）。

※学校保健委員会は先生も参加し、保護者の参加も必要であるため

- ・家庭教育学級については、年1回の開催としたいが、講師の関係で年2回の開催となる場合は、1回を学校共催、もう1回を家庭教育学級主催とします。
- ・現在の各クラス1名（18人）から各学年3人（18人）とします。

◆広報委員会

広報委員会とは話し合い中ですが、以下を考えています。

- ・活動報告はよりスピード感があるサークルスクエアのブログ機能を活用したいと思います。ブログ記載について各委員会と相談したいと思います。
- ・教員紹介号は役員が作成を外部依頼することを考えています。
- ・人数については再考します。

◆役員選出委員会

委員から役員の活動の説明ができないという意見が多いため、役員選出委員については役員経験者5名程度で活動できればと思います。

- ・運営委員会の出席は第1回、新役員承認時の2回程度とし、ポイント数は3ポイントを考えます。
- ・活動期間は7月～12月で、現在の役員選出委員会と同様の仕事を行います。

※上記について、桑原の認識違いのため下記の通り訂正します。

役員選出委員会は、役員経験者3名で正副委員長とし、会長、担当副会長とあわせて

活動を行います。

◆交通校外委員会

現在話し合い中ですが、確定していることは以下の通りです。

- ・新一年生の交通安全教室は学校とPTAと活動が重複しているため、佐川急便様にご協力いただいている交通安全教室について2020年度は開催しないこととします。
- ・委員内で懸案があがっている、上北沢小学校で行うラジオ体操とスクールゾーンの馬出し入れについては、学校運営委員会で議題としてあげ、上北沢町会様等と相談させていただきたいと思います。

◆イベント委員会

2019年度より発足した委員会なので、活動内容を改めて再考します。

- ・委員とお手伝いの数を整理し、お手伝いが必要な場合はその都度募集することとします（各イベント7～8人を目安）。
- ・参加しているイベントについても、参加の要否を考慮します。
- ・現在の各クラス1名（18人）から各学年3人（18人）とします。

②委員会の選考時期について

各委員会の委員を選出する時、例年、各クラスからの選出（クラス1名など）となり、各クラスでくじ引きになりやすい状態となっております。そこで、各クラスからの委員選出ではなく、各学年から委員選出する委員会も作り、より立候補者が出やすい（=くじ引きとならない）環境にしたいと思います。

各委員会の選出人数（各クラス→各学年）、選出時期（新年度4月→前年度3月）など、本来規約に規定されており規約の改正が必要となります。2020年度の委員決めは、お試し期間として、変則的な決め方とさせてください。

- ・1～5年生（2020年度2～6年生）は、2020年3月の保護者会（全体会）での委員会決めを考えています。
 - ・正副委員長は、3月の保護者会を経て3月中に開催する委員総会（新1年生入学前）で決定します。
- ※世小P分科会（学級代表、単P担当、家庭教育学級、広報、交通校外）などで委員代表に出席していただくため
- ・新1年生（2020年度入学）については4月保護者会（全体会）で決めます。
 - ・新1年生と2～6年についてはそれぞれの委員会の定例会（4月中）で顔合わせとなります。

【質問1】前年度に学級代表委員の選出を行うと、新1年生以外の学級代表委員が各クラスに存在しない可能性も出てくると思います。その場合、クラスごとに行う親睦会や次年度の委員会選出の司会に支障が出てくると考えられますが。

【回答1】学級代表委員が偏ってしまった場合は、委員の皆さんで担当のクラスを決めていただくことになります。ただ、親睦会や次年度の委員会選出時の司会については、クラスごとから学年ごとの開催にすることで解消できるものとも考えま

す。また保護者会の際に毎回、学級代表委員からPTAからの連絡を行っておりますが、この連絡を、保護者会の前にさせていただいたらしくは良いのではないかとも考えております。

【質問2】各学年ごとの選出人数が3名となっておりますが、学年ごとにクラス数が違うので、クラス数の少ない学年に不公平になるのでは。

【回答2】選出人数については現在検討中ですので、改めて皆さんにご提示いたします。

【質問3】前年度に委員会の選出を行うことになっても、保護者会が行われる日程順の委員の選出は変わらないのですか。

【回答3】今年度3月の保護者会の日程は、低学年、中学年、高学年の順番です。

なお、兄弟間のポイントの振り分けについては、今後皆さんからのご意見を参考に、役員会や関係する委員会で考えて審議に挙げていかなければならぬと考えております。

【質問4】委員会選出の際に、基本的にはその場にいらっしゃる方から選出されることが多いように思います。不公平をなくす為にも、ポイントの少なが選出される仕組みを考えてほしいです。今まであまりPTA活動をされていない方に、この活動は子どもたちの為になるものなのだということを、活動することで実感していただきたいと思います。

【回答4】ポイントを貯めることが喜びとなる制度を作つていいければ一番良いと思います。
今後ともそこを念頭に置いて考えていきたいと思っております。

【質問5】この連絡事項は決定なのでしょうか。

【回答5】①各委員会の活動内容と必要人数につきましては、基本的には提示した内容で行つていただきたいと考えております。②委員会の選考時期につきましては、12月の第4回運営委員会で決定したいと思いますので、委員会内でお話し合いをしていただければと思います。

【質問6】ポイントに関して、現在たすかるポイントカードのポイントは、翌年度にポイント反映しておりますので、前年度中に委員会選出を行うと、2019年度取得した、たすかるポイントカードは委員会選出時には反映されず、2019年度卒業生のポイントの超過分を兄弟の下すまでが所有ポイントとして認められると考えられます。

(※ポイントの超過分を兄弟に下すには自己申告が必要です。)

【回答6】ポイントは皆さんにとって、とても大切なものですので、今後も話し合いを重ね、取得したポイントを有効に活用できる制度を慎重に考えていきたいと思っております

③委員総会変更点について

②委員会の選考時期について可決されれば、委員総会も前年度の3月中に開催できるのではないかと考えおります。3月中に各委員会の正副委員長を決定することで、前年度正副委員長からの引き継ぎが今までより手厚くなり、4月に世小Pが開催する各分科会への出席が余裕をもって予定できるようになります。

新1年生の保護者に関しては、入学直後に委員会の正副委員長をすることで不安を感じることなく、1年生の間はPTAの活動を知り、楽しんで委員会活動、お手伝いをしていただきたいと考えております。

なお、上に兄弟がおり、新1年生が入学した際に委員会の正副委員長をしたいと考えている保護者もいらっしゃると思いますので、その方々については立候補できる仕組みを考えていきたいと思っております。

《書記より》

第4回運営委員会の活動報告の提出締め切りは、12月7日（土）ですので、PTAメールによろしくお願ひいたします。

5. 副校長先生あいさつ

皆さま、ご苦労様でした。PTA活動がより良くなる為に皆さまのお知恵を出していただけるとありがたいと思っております。

最近の学校の様子をお話しいしたいと思います。

①周年記念行事について、周年行事委員長を中心にいろいろをご協力をいただきましてありがとうございました。本来であれば10月12日に開催でしたが、台風の影響で10月16日に延期となりました。私はいつもは緊張しない性格なのですが、久しぶりに胃の痛くなる一週間でした。

②10月26日に開催された手作り広場は昨年同様に大盛況で良かったと思います。

③11月6～8日に5年生の川場移動教室が行われます。

④学校だよりも載せておりますが、引き続き、留守番電話の設定をお願いいたします。例えば、学校で子どもが怪我をした際に保護者の方に電話連絡をするのですが、留守番電話の設定がされていないとスムーズな対応ができないことが多いことが多く、時間と人手を要する事態になります。また、折り返しのお電話がいただけないこともあります。対応に苦慮することもありますので、是非ご協力をお願いいたします。

⑤子どもたちの持ち物は必要なもののみ学校に持ってくるよう、改めてご家庭で確認をお願いします。また、身に着けてくる洋服も汚れても大丈夫なもので登校するなど、集団生活で考えられるリスクは事前に回避していただくようにお願いいたします。

⑥子どもたちの登下校の仕方につき、ご近所の方よりご指摘を受けることがあります。友達同士で広がって歩いたり、敷地に入り込んでしまったりすることがあるようですので、今一度、ご家庭でも登下校の仕方について子どもと話し合っていただきたいと思います。

⑦先日、小、中学生の不登校の件数が約16万5千人の発表がありました。不登校が悪いということではありません。ただ、親としては心配なことではあります。

いじめ、不登校について普段あまり話題になりませんが、大人の課題として、みんなで話し合うべき内容で、また18才未満の自殺者も増えております。1日に1人程度の子どもたちが命を絶っていることは大きな問題です。死んで良い人は一人もいません、これは大きな問題だと思います。学校、PTAなど大人全体で考えていく必要があり、これが家庭

教育学級や単位PTA研修会につながっていき、みんなで考える場ができれば良いのではないかと思っています。

先日、Eテレで『ウワサの保護者会』の中で、区内の桜丘中学校の様子が放映されました。桜丘中学校は校則がなく、校長室も解放され、どこで勉強をしても良いのです。私が印象に残ったのは、休み時間に雨が降り、教師が雨なので校舎に入るようになると校内放送をしたところ、その教師が校長先生から「子どもが判断して戻ってくれば良い」と怒られたということです。これこそが学びであると思いました。

現在、上北沢小学校でもなかなか教室に入れない子どもがおります。そういう子どもたちに学校独自の取り組みとして全校体制で個別の対応をしており、その子のその時の状況にあったことをしています。私も週に数時間対応をしており、他の先生方も専科などの空き時間に対応しております。

このようなお話をすると心配される保護者の方もいるかもしれません、ありのままを受け入れていけば良いし、周りの人も騒ぐことなく静かに見守ってくればよいと思います。皆さんにもご配慮等、よろしくお願ひいたします。

6. 次回の運営委員会日程

